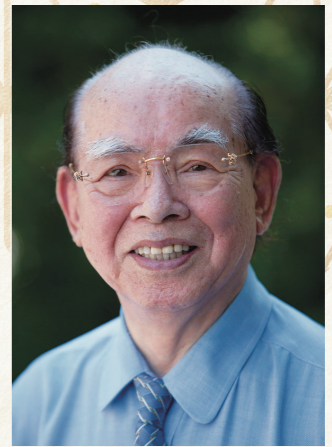


山根玉峰先生



主な経歴

大正三年（一九一四）九月二十日生まれ。
 佐那河内村上字牛木屋出身。
 宮前尋常小学校（現佐那河内小学校）に入学。
 その後、八歳で神戸市に転居、後に加古川市に移る。
 墨滴会を主宰し、日展内閣総理大臣賞などの受賞歴をもつ。
 広津雲仙（一九〇九）に師事する。
 自ら玉峰会を主宰し、日展会友、墨滴会顧問、
 日本書芸院参与を務める傍ら、中国や欧州などで
 国際親善活動にも取り組む。
 読売新聞大賞受賞、日展入選二四回、
 文部大臣賞（第三回全国墨滴展出品作）、
 米国リンカーン記念平和勲章を受章。
 永年にわたり佐那河内村小中学校において
 書道教室を開催するなど、
 子どもたちに惜しめない愛情を注いだ。
 平成二年（二〇一〇）七月十五日に
 名誉村民第号の称号を授与される。
 令和三年（二〇二一）七月十六日没。



主な展示作品一覧

作品名	寸法	作品名	寸法
激漣	91×151×2	祇園精舎鐘聲	275.0×69.0×2
故郷敬遥懐	271×69×2	山呼萬歳聲	135.0×34.5×2
茶寿	124.5×52	黙識	87.0×240.5
福	70×70	萬花驚蝶夢	149.5×47.5×2
瑞雲龍	135×34	萬国歎	88.0×52.0
人愛則道学	135×34	盛徳	44.5×37.0
郷魂夜対家	135×34.5	我人逢	68.0×52.0
庭前千載松	68×34.5	煌	52.0×44.5
心に響く思いやり	52×224.5	坐到酒桜前	57.5×52.0

山根玉峰先生作品展

「一」から見出した書の魅力



令和5年
 8/9 水曜 — 9/1 金曜（土日祝日は閉庁）
 入場無料
 9:00~17:00

佐那河内村役場 村民ホール・多目的スペース

8/10 木曜 13:30~

談話:「山根玉峰先生との思い出」山本聖峰さん(玉峰会会員)



山根玉峰先生作品展
 「一」から見出した書の魅力

編集・発行 佐那河内村

〒771-4195 徳島県名東郡佐那河内村下字西ノハナ31番地
 TEL:088-679-2111 FAX:088-679-2125
<https://www.vill.sanagochi.lg.jp>

令和5年8月9日 発行



